広報あいかわ
発行所
秋田県北秋田郡
合川町役場
合川町公民館
（役場総務課 T 4）
（公民館 T 62）

統合中学校問題

暫定措置案を否決

統合案を再検討

統合中学校実現までの暫定措置として東中学校二教室、西中学校二教室、南中学校特別教室一教室を増築しようとする案件を主とした臨時町議会が五月十六日午前十時三十分から役場会議室で開かれ、中学校の統合暫定措置案は多数で否決、午後は全員協議会に入り午後三時散会した。当日提出した案件とその審議結果は次のとおりである。

◇議案第三七号、町立中学校統合施設整備積立金の蓄積停止について。

提案理由＝昭和三十五年度予算による積立金を統合までの暫定措置として、中学校の施設整備をするため、増改築費として直接予算計上するものとする

＝原案多数で否決。

◇議案第三八号、昭和三十五年度合川町一般会計歳出更正予算

＝原案多数で否決。

◇議案第三九号、昭和三十五年度町立中学校統合施設整備積立金特別会計更正予算

＝原案多数で否決。

◇議案第四十号、財産処分について。

町有地（合川町上杉字金沢一二一ノ四、五、八の内、面積一六町六反七セ二八歩）に東北パルプ株式会社と分収造林及び町立東小中学校学校林を設定するため地上物件（立木＝赤松五〇〇石、雑木一、四四〇石概算見込石数）を処分するもの

＝原案万場一致で可決。

◇議案第四十一号、秋田都市計画地方審議会委員の選挙について。

＝選任された委員

松橋由於、桜井与之助

◇議案第三七号、町立中学校統合施設整備積立金の蓄積停止について。

提案理由＝昭和三十五年度予算による積立金を統合までの暫定措置として、中学校の施設整備をするため、増改築費として直接予算計上するものとする

＝原案多数で否決。

◇議案第三八号、昭和三十五年度合川町一般会計歳出更正予算

＝原案多数で否決。

◇議案第三九号、昭和三十五年度町立中学校統合施設整備積立金特別会計更正予算

＝原案多数で否決。

◇議案第四十号、財産処分について。

町有地（合川町上杉字金沢一二一ノ四、五、八の内、面積一六町六反七セ二八歩）に東北パルプ株式会社と分収造林及び町立東小中学校学校林を設定するため地上物件（立木＝赤松五〇〇石、雑木一、四四〇石概算見込石数）を処分するもの

＝原案万場一致で可決。

◇議案第四十一号、秋田都市計画地方審議会委員の選挙について。

＝選任された委員

松橋由於、桜井与之助

◇議案第三七号、町立中学校統合施設整備積立金の蓄積停止について。

提案理由＝昭和三十五年度予算による積立金を統合までの暫定措置として、中学校の施設整備をするため、増改築費として直接予算計上するものとする

＝原案多数で否決。

◇議案第三八号、昭和三十五年度合川町一般会計歳出更正予算

＝原案多数で否決。

◇議案第三九号、昭和三十五年度町立中学校統合施設整備積立金特別会計更正予算

＝原案多数で否決。

◇議案第四十号、財産処分について。

町有地（合川町上杉字金沢一二一ノ四、五、八の内、面積一六町六反七セ二八歩）に東北パルプ株式会社と分収造林及び町立東小中学校学校林を設定するため地上物件（立木＝赤松五〇〇石、雑木一、四四〇石概算見込石数）を処分するもの

＝原案万場一致で可決。

◇議案第四十一号、秋田都市計画地方審議会委員の選挙について。

＝選任された委員

松橋由於、桜井与之助

◇議案第三七号、町立中学校統合施設整備積立金の蓄積停止について。

提案理由＝昭和三十五年度予算による積立金を統合までの暫定措置として、中学校の施設整備をするため、増改築費として直接予算計上するものとする

＝原案多数で否決。

◇議案第三八号、昭和三十五年度合川町一般会計歳出更正予算

＝原案多数で否決。

◇議案第三九号、昭和三十五年度町立中学校統合施設整備積立金特別会計更正予算

＝原案多数で否決。

◇議案第四十号、財産処分について。

町有地（合川町上杉字金沢一二一ノ四、五、八の内、面積一六町六反七セ二八歩）に東北パルプ株式会社と分収造林及び町立東小中学校学校林を設定するため地上物件（立木＝赤松五〇〇石、雑木一、四四〇石概算見込石数）を処分するもの

＝原案万場一致で可決。

◇議案第四十一号、秋田都市計画地方審議会委員の選挙について。

＝選任された委員

松橋由於、桜井与之助

『解説＝中学校統合の動向』十七日）において桜井与之助議員外七名の提案による動議により前記計画変更は中学校は当分現状のままとする」とあり、紛争の焦点となるおそれがあるために中学校の統合問題は合併後に論ずることにしようとして合川町の合併協定事項には記載されていない。

そこで、昭和三十年十月定例町議会（十一月二十五日）において庄司博議員外二名の提案による動議により、新町建設計画の一部を変更し「中学校の学区は合川町一円としその位置は合川町李岱に置く」ことが多数をもつて可決されたが翌昭和三十一年度町議会議員改選後の八月臨時町議会（八月十八日の竣工式には県知事代理阿部副知事はじめ関係者多数が参列し、折からの小雨にもかかわらず元気な北小学校一、二年生が日の丸の小旗を振りながら渡り初めを行ない、新しい高長橋の竣工を祝った。

近代的な永久橋

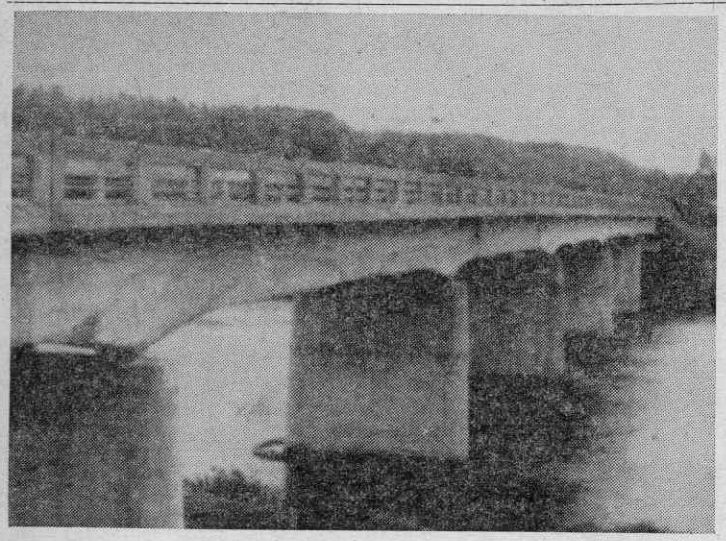
――念願の高長橋完成――

県道能代～角館線のうち一四四米、有効巾員六米、橋本町増沢部落と木戸石部落を結ぶ高長橋はこのほど完成、去る十八日現地で盛大な竣工式が行なわれた。

この橋は能代、角館線の重要路線にのこるただ一つの木橋として、老朽甚だしく数度にわたる補修はしたものの重量制限の止むなき状態で昨年四月秋田土建株式会社（社長北林庄作氏）のまりつつあるとき、昭和三請負で永久橋架替工事が進められていたもので長い間の念願がみのり、雄大な本体鉄筋コンクリートゲルバーガーダー、橋面コンクリート舗装という近代的なものので　橋名は旧下大野村出身の県議高橋長四郎翁がこの道路を県道に編入するたりまでには全てが提出されるようご協力願います。

調査内容は次のとおりです

◇商業統計調査



〔写真＝竣工した高長橋〕

商業事業所調査

6月1日で実施

全国の商店について、その分布状況と商業活動の実態を明らかにする「商業統計調査」と全国の第二次、第三次産業全般をは握し事業所の所在と実態を明らかにする「事業所統計調査」の二つの調査が六月一日を期して全国いっせいにおこなわれます。

調査方法は担当の調査員がそれぞれの調査票を対象、商店や事業所に配付し記入してもらうことになりますので六月十五日の提出締切

①甲調査……法人組織の商店および常用労働者（雇人）を使用している個人経営の商店（飲食店を除く）

②乙調査……常用労働者を使用しない個人経営の商店（飲食店を除く）

③丙調査……飲食店について

調査事項の主なものをあげると、

商店名、商店所在地、経営組織、商店の開設した年月日、事業協同組合加入の有無、従業者数、商店販売額

①甲調査……法人組織の商店商品名　商品手持額、商品販売額の仕入先販売方法

◇事業所統計調査

①甲調査……日本標準産業分類に定められた全事業所を対象にします。（一般の事業所は全部含まれる）

②乙調査……甲調査より抽出した民営のサービス業を対象にします。

③丙調査……国営及び三公社（国鉄、電信電話公社専売公社）の事業。

農業経営にメス

積極的農業構造の改善

経済の自由化にともなつて企業の合理化が大きく叫ばれている。

農業経営にも農業法人化や月給制、農休日の実施など新しい生産関係がめばえられているが町経済課では検討していた合川町営農改善指導要綱の成案をえ、農業団体や農業関係技術者連盟とタイアップして農業構造の改善を強力に推進することになつた。

その重点となる指導方針は

①経営能力を無視した経営方式や関係機関の不統一的な指導を改め、個々の実態にそう合理的経営をはかる。

②農業所得の増大をはかり弾力性をもたせる高率な牛乳、肉類、果実、鶏卵などを生産する土地の高度利用と多角営農をめざし畜産と果樹部門を積極的にとり入れる。

③技術指導や関係機関の統一された集中的指導を行なう。

この三点からなり、これの具体的な進め方として

◇部落ごとに営農農家群を編成する。

◇農休日を設ける。

◇農家診断カード及び処方箋を作成する。

このように農業経営の個々の分析とこの分析を基礎に

いよいよ整地工事

営林署庁舎の敷地

合川営林署敷地工事の入字大野一〇五番地中心）に札が、去る十一日午前十時一、〇八〇坪の用地を造成から役場会議室で行なわれし営林署が買上げるまで貸たところ九十三万五千円の工事費で秋田土建株式会社（社長北林庄作氏）が施工することになつた。

この整地工事は林野当局から合川営林署庁舎建築用地の協力をうけた町が営林局署が希望する駅前（新田目

委員長に佐藤氏再選

町職組役員改選

合川町職員組合では新年度役員として次のとおり選出した。

委員長　佐藤　秀二（財政）（再）

副委員長　桜井　栄治（出納）（再）

書記長　松橋　新一（総務）（再）

会計　佐藤　陽三（財政）（再）

執行委員

佐藤　昭蔵（財政）（再）

木村仁兵衛（経済）（同）

和田　勇治（教委）（同）

成田　源蔵（病院）（新）

木村　清造（経済）（同）

安部辰之助（出納）（同）

会計監査委

杉淵佐一郎（町民）（再）

村形　厳丸（農委）（同）

した経営の方向づけは町経済課、町内農業団体、農業技術者連盟等が改善農家群と直結する組織系統のなかで推進されるもので画期的な新しい指導の使命は実に大きいものがある。

◇ことしの予算（完）

◎牧野改良事業特別会計　〔単位円〕

【才入】

①分	担金	1,007,000	(▲ 744,000)
②繰	入金	369,000	(▲ 324,000)
	計	1,376,00,	(▲1,068,000)

【才出】

①草地改良費		1,376,000	(▲1,068,000)
	計	1,376,000	(▲1,068,000)

◎基本財産蓄積特別会計

【才入】

①財産収入		3,904,540	(3,795,000)
②繰	入金	—	(▲3,600,000)
	計	3,904,540	(195,000)

【才出】

①蓄	積金	3,436,540	(▲ 273,000)
②繰	出金	468,000	(468,000)
	計	3,904,540	(195,000)

◎中学校統合施設整備積立金特別会計

【才入】

①繰	入金	3,000,000	(3,000,000)

【才出】

①積	立金	3,000,000	(3,000,000)

メモ　町政

5月1日　合川地区メーデー
2日　部落代表者会議
4日　総務財政委員会，納税貯蓄組合長会
8日　石谷参議員来町，北小中運動会，北秋会出市のため町長出席
9日　西小中運動会
10日　南小中運動会，課長会議
11日　総務，財政，経済，土木委員会，合川営林署敷地整地工事入札
13日　東小中運動会
14日　総務財政委員町有林調査
16日　臨時町議会
18日　高長橋竣工式
19日　民生委員会，社福協理事会，同評議員会，教育委員会，酪農技術者研究会

総額は六億七千万円

固定資産評価額まとまる

固定資産税はこのほど各世帯に配布されたが財政課賦課係にまとまつた町内の資産（官公有資産は含まれない）をみると、土地が四億一千四百万余円、家屋が二億五千七百万余円でその資産総額六億七千百万余円にのぼつている。これを田畑家屋等に別けてみると次のようになつている。

種別	面積	評価額	平均評価額	税額
	反	円	円	円
田	12,045,222	298,659,100	24,796	4,181,227
畑	4,731,915	24,560,000	5,191	343,840
山林	10,053,506	14,245,710	1,417	199,440
原野	10,412,218	9,139,708	877	127,956
宅地	300,758坪51	67,460,800	224	944,451
小計	—	414,065,318	—	5,796,914
家屋	77,427, 67	257,482,800	3,325	3,604,759
合計	—	671,548,118	—	9,401,673

註　税額9,401,673円に対して実際賦課した税額は9,270,930円で130,743円減少している。これは免税になる土地（20,000円以下）802反、家屋（30,000円以下）2,206坪があるためである。

多額資産者ベストテン

前記の中から多額資産者十人をひろつてみると次のとおりである。

地域別にみると、北地区五人で半数を占め、次いで西地区三人、東地区二人となつており南地区はベストテンに入る多額資産所有者が一人もいないことになる。

（法人及び償却資産を除く）

①佐藤　昌明（川井）　一、九一七、九〇〇円
②高橋勘四郎（八幡岱）　一、八一六、八〇〇円
③高橋忠一郎（八幡岱）　一、六四四、五〇〇円
④庄司　修一（李岱）　一、五五七、五〇〇円
⑤奈良財之助（増沢）　一、五一八、七〇〇円
⑥成田　長夫（李岱）　一、五一三、四〇〇円
⑦平川　運吉（李岱）　一、五〇〇、六〇〇円
⑧吉田　徳（川井）　一、四七一、九〇〇円
⑨藤島千代江（木戸石）　一、四六三、二〇〇円
⑩畠山宇三郎（木戸石）　一、四四八、一〇〇円

必ず受けよう　計量器の検査

私どもの日常生活で案外無関心でいて深いつながりをもつものの一つに計量器があります。

よくあそこの店では、はかりがよいとか悪いとか言うことを耳にしますが、それよりもその計量器が正確であるか、どうかが問題であり、この計量器を取引上や証明するために使用する者は、事業所の所在地、または住所地の都道府県知事が行なう定期検査を受けなければならないことになつております。

今年の定期検査が次の日程で行なわれますので必ず受けるようにしましょう。

六月八日＝南支所前
同　九日＝落合農協前
同　十日＝木戸石部落集会所前
同十一日＝上大野農協駅前
倉庫前
◎時間はいづれも午前九時より午後一時まで

来年度着工に期待

三里橋永久橋の架替

町内三里橋の永久橋架替る要望であるわけで、合川を県や建設省など関係方面へ強力に陳情していたところ、このほど畠山町長が出県の結果、県の十ヵ年計画で第十一番目、新規事業の第四番目にあることがわかり、待望の三里橋もその情勢が明るいものになつて来た。

この橋は終戦直後の資材欠乏が甚だしかつた昭和二十一年に架替られたもので、部材を極度に節約したものと云われ、幾度かの水害に局部的に流失し、その都度補修をもつては維持していたが腐朽が甚だしいため、重量制限され、重量車の通行が危険となつている。しかも阿仁、田沢総合開発による奥地からの物資搬出は上小阿仁村よりこの路線によるもので本橋の永久橋架替は地元合川町はもちろん上小阿仁村民一致の切なる要望であつた。

たのしかつた運動会

八日から十三日まで各区ごとに小中学校の運動会が催された。元気いつぱいな子供たちの歓声は日々で八日から十三日まで各区ごとに小中学校の運動会若葉の森にこだまして父兄にとつても楽しい日々であつた。【写真は南小中学校運動会のスナツプ】

守りましよう　鉄道線路

線路を歩いていたり、列車の通る直前に踏切を横断したり、線路や列車に支障をあたえたりしないようにしましよう。

最近耕運機が農道踏切において列車に衝突する事故が多くなつています。

昨年度発生した件数八三八これらの事故を未然に防止するよう次のことがらに十分注意しましよう。

◎線路に石や物をあげないこと
◎線路に入つたり線路を歩いたりしないこと
◎踏切では必ず一度止まつて左右を見てから通ること
◎列車に向つて石を投げたり空気銃をうたないこと
◎線路の付近では絶対にそばないこと。

郡代表に四名入る

全県赤ちやんコンクール

県および秋田魁新報社共催の春の赤ちやんコンクール第二次審査が五月二日鷹巣保健所で行なわれたところ、次の四名が郡代表に決定、六月初旬の県審査会へ参加することになつた。

十一月生
男　三浦隆男、木戸石
洋一、長男
三月生
男　高谷　誠、芹沢
工藤敦禎、駅前　耕一、長男
久男、長男
母親努力
石上尚子、駅前
金作、長女

西中惜敗す

選抜中学野球

第十回大館北秋田中学校選抜野球大会は二十一日鷹巣球場で開幕された。

本町からは西中学校が選抜校として出場、一回戦では田中学を四対一で破る殊勲をたて準決勝へ進出、早口中学に善戦空しく三対一で惜敗した。

◇一回戦第二試合

合川西	0	2	0	2	0	0	0	4
扇田	0	0	1	0	0	0	0	1

（合）金田（定）―成田
（扇）菅原―柴田

◇準決勝

合川西	0	0	0	1	0	0	0	0	1
早口	2	0	1	0	0	0	0	X	3

（合）金田（七）金田（定）―成田
（早）高橋（和）―花田

未登録の刀剣類　この機会に登録

例年県内数ヵ所で行なわれている刀剣類の審査会が次の日程で実施されます。

日本刀、槍、なぎなた、火なわ銃等は未登録のまま所持すると、銃砲刀剣類等所持取締法違反になりますので、この機会に登録をすませるようにしましよう。

登録には会場に現物、印鑑と登録審査を受けられます。

◇大館北秋田地区
六月二十三日＝大館市中央公民館
六月二十四日＝森吉町役場
時間＝午前九時～午後四時まで

東京消防庁消防吏員の採用試験

東京消防庁では機構の拡充にともない消防吏員の採用試験を行ないますので、受験希望者は役場消防係へご照会下さい。

◇受験資格＝昭和十年四月一日から十五年三月三十一日までの出生者で、高校卒以上の学力ある者（高校卒業者は二十歳未満で受験できます）
◇試験＝日時六月十二日
東京消防庁消防学校ほか数ヵ所。
試験科目、筆記試験（作文国語、理科、社会常識及び数学）身体検査、口述試験等
◇合格発表八月まで通知。

みんな受けよう!!　結核診断日程決る

町民課では鷹巣保健所の協力で町内全部落で結核診断を行なうことになつたが六月中に行なわれるところが次のように決つたので一人残らず診断を受け健康をまもりましよう。

六月六日
美栄＝沢藤佐太郎宅
桃栄＝阿部重作宅
六月七日
金沢、弥栄梅栄＝伝習農場

国保の窓口から

◎被保険者の異動は必ず届出を

国民健康保険の被保険者になるべき資格を得たときまたは資格を失つたときには届出をしなければならないが、合川町へ住所を移した人、または営林署や社会保険関係機関へ永でこぎつけた。

広報スポット

一戸あたり農業所得十六万円余

農林省では、農村経済四季報第七号で、昭和三十四年四月から十月までの農家経済の概況について次のとおり発表している。

同期間の農業所得は、全国平均一戸あたり十六万九百四円で前年同期の一五、六%増、家計支出は十一万二千四百六十七円の七、七%増、現金収支差引三万六千百六十八円で六一%増となつている。

農家所得がのびたのは、豊作と農産物価格の値上りで農業収入が前年より一九、四%ふえたのに、農業支出が資材の値下がりから四、二%増にとどまり、農業所得が三一、五%増と大巾にのびたためである。

はやり言葉の体質改善とは

企業の体質改善だとか、農協の体質改善、社会党の体質改善といつた言葉が新聞紙上に散見されるようになつた。体質改善は流行語にさえなつてきているが、この「体質」という言葉の意味はわかつているようでなかなかわからない。字引をひくと①からだの性質、からだのかたち、②個人における形態的ならびに機能的の諸性状。強健、普通、虚弱、発育不全、結核滲出体質などにわけると定義されている。

職業案内

◎東タイル（株）　多治見市根本町
タイル製造（女）＝二〇人
賃　金＝月収六、〇〇〇～七、〇〇〇
選　考＝随時
◎片倉工業（株）　岐阜瑞浪市
縫糸工（女）＝一〇人
賃　金＝月収六、〇〇〇
選　考＝随意
◎丸益毛織（株）　金沢市
紡績工（女）＝一〇人
賃　金＝月収六、三〇〇～六、六〇〇
選　考＝随時
◎銀座アスター食品（株）　東京都
製造工（男）＝一〇人
ウエートレス（女）＝五人
賃　金＝男　六、五〇〇
女　九、〇〇〇
選　考＝随意

慶弔だより

（自四月一日　至三十一日）

出生（十七名）

関　浩明、上杉、藤市、孫
佐藤　栄、川井、専治、孫
吉田　勝、川井、佐助、孫
村形睦子、駅前、定吉、孫
安部京子、駅前、重吉、孫
畠山はまこ、木戸石権七孫
奈良知佳子、増沢富雄長女
奈良美津子、増沢武雄長男
奈良茂子、増沢、二郎、孫
小笠原吉明、増沢多吉二男
木村恵子、李岱、亀二、孫
成田裕子、李岱、幸三長女
松岡千鶴子羽根山菊太郎孫
金田政幸、羽根山平蔵二男
山岡修、雪田、樹郎、長男
鈴木和子、鎌沢、利助、孫
三浦富美子、三木田祐治孫

死亡（十一名）

桜井シナ、下杉、与市長女
山沢一夫、駅前、本人、吉
田アイ子、川井、佐助長女
藤島子之松木戸石元五郎父
杉淵アサ、増沢、与七、母
松岡千鶴子羽根山菊太郎孫
鈴木晃、福田、新之助長男
伊藤サツ、杉山田吉郎祖母
福岡キエ、三里、三之助母
土濃塚三助、芹沢、本人
桜田ツギ、東根田勘三郎母